

## 横浜市内で活動する4団体の 「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰受賞が決定しました

～かぶと塚ふれあいの樹林愛護会(鶴見区)、境之谷公園愛護会(西区)、  
もみの木グリーン水辺愛護会(旭区)、瀬戸ヶ谷小学校栽培委員会(保土ヶ谷区)～

「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰は、花と緑の愛護に顕著な功績のあった民間団体に対し、その功績をたたえ、国民運動としての緑化推進活動の模範として表彰するものです。

今回、横浜市内で活動する4つの団体の第35回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰受賞が決定しましたのでお知らせします。

横浜で初めての万国博覧会となる GREEN×EXPO 2027 の開催に向けて、横浜市では引き続き、緑化活動の推進に取り組んでまいります。

### 1 第35回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰について

「みどりの日」の制定の趣旨を踏まえ、1990年に大阪府で開催した国際花と緑の博覧会の理念を継承し、緑を守り育てる国民運動をさらに積極的に推進していくため、花と緑の愛護に顕著な功績のあった民間団体に対し、その功績をたたえ、緑化推進活動の模範として表彰するものです。

### 2 受賞団体数 97 団体 (うち市内4団体)

### 3 横浜市の受賞団体

#### かぶと塚ふれあいの樹林愛護会(鶴見区)

当会は、梶山遺跡と呼ばれる丘陵地にあり、鬼塚古墳・梶山貝塚等の歴史的文化遺産があります。こうした立地を将来に向けて市民に親しまれる憩いの場とし、多くの緑を確保することを目的として地域住民の話し合いを経て平成11年3月26日に設立されました。現在は67名が主に活動しています。

1.2ha あるふれあいの樹林は、斜面地が多い中の活動が大半を占めていますが、残された貴重な緑を守るため愛護会員が一丸となって励んでいます。利用者にも快適で安全な緑地を楽しんでもらえるように巡回点検・草刈り・清掃を定期的に行い、利便と自然環境の確保が図られています。ふれあい活動では、サツマイモを栽培し地域の小学校に土に親しむ体験を通して身近に緑を感じる場を提供しています。



サツマイモの苗を植えている様子

さいかいのたに  
境之谷 公園愛護会 (西区)

当会は、昭和 51 年 4 月から活動を始め、現在会員数約 6 名で組織されています。

日常の公園管理や春・秋の花壇への花苗植えに加えて、納涼祭、キャンプ、焼き芋大会等、町内会が主催する地域の様々な行事にも積極的な支援を行っています。また、愛護会長と町内会長が中心となって、安全・安心な地域づくりを目指し、「防犯パトロール」を毎月実施する中で、公園利用者への積極的な声掛けを行い、地域住民同志の触れ合いを通じてごみの持ち帰り等公園利用マナーの向上にも大きく寄与しています。落ち葉の季節には、公園の近くにお住まいの愛護会長を中心に多くの方々が連日の清掃を行っています。特に年間 4 回の全体清掃は、公園の近隣町内会を含め地域住民全体で行われています。



花壇に花苗を植えている様子

もみの木グリーン水辺愛護会 (旭区)

当会は、平成 9 年に結成し、地域活動支援センター作業所型「もみの木第 1 作業所」のメンバーとその職員で横浜市旭区の神田公園内を流れる市沢町小川アメニティとその周辺の清掃・除草活動を月に 1 回継続的に行っています。

地域の憩いの場として親しまれている市沢町小川アメニティをきれいで安全に守っていくために、定期的な活動を大切にしており、地域のご協力もいただきながら令和 5 年で 26 年間継続することができました。当作業所のモットー「ひとりひとりがキラキラ輝くように。つなげよう笑顔のわ」を合い言葉に、もみの木グリーン水辺愛護会一丸となって河川の美化推進に努めています。



清掃活動をしている様子

せとがや  
瀬戸ヶ谷 小学校栽培委員会 (保土ヶ谷区)

当団体は、瀬戸ヶ谷小学校の花壇及び瀬戸ヶ谷町公園入口花壇の管理、植栽環境の充実に取り組み、年間を通して通学路に緑が絶えない、豊かな花壇づくりを行っています。地域住民からなるボランティア 12 名と瀬戸ヶ谷小学校が協力し、児童に種まき実習、花植え体験を指導するなど、植物の育成、土にふれることによる情操教育に取り組んでいます。入学シーズンには、校門前の満開の花壇が新入生を迎え、新たな門出に賑わいを添えます。

また、花壇に花言葉やネームプレートを設置したり、公園清掃で集めた落ち葉を活用して腐葉土づくりに取り組むなど、創意工夫しながら持続的な活動を行っています。



種まき実習、花植え体験の様子

### 【参考】感謝状の授与について

6月1日（土）の第35回全国「みどりの愛護」のつどい（和歌山市）において感謝状授与等が行なわれます。

### 【参考】第35回全国「みどりの愛護」のつどいについて

1 開催趣旨	全国「みどりの愛護」のつどいは、「みどりの日」制定の趣旨を踏まえ、平素から緑の保全育成に携わる方々が一堂に集り、広く都市緑化意識の高揚を図り、緑豊かな潤いのある住みよい環境づくりを推進することを目的として、平成2年から開催されています。 第35回目となる今回は、令和6年6月1日（土）に和歌山県和歌山市で開催します。
2 主催	第35回全国「みどりの愛護」のつどい実行委員会（国土交通省、和歌山県、和歌山市）
3 後援	全国知事会、全国市長会、全国町村会
4 開催日	令和6年6月1日（土）午前
5 会場	和歌山城ホール、和歌山城公園
6 行事内容	・式典 「みどりの愛護」活動事例紹介 第35回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰 第35回全国「みどりの愛護」のつどい記念和歌山県都市緑化功労者知事表彰 誓いの言葉 ・記念植樹 等
7 行事参加者	約1,000名（予定）



### お問合せ先

#### 【表彰全体について】

みどり環境局戦略企画課みどり政策調整担当課長 佐藤 智也 Tel 045-671-2473

#### 【境之谷公園愛護会について】

西土木事務所副所長 井田 剛 Tel 045-242-1313

#### 【かぶと塚ふれあいの樹林愛護会について】

みどり環境局北部公園緑地事務所長 高橋 昌広 Tel 045-353-1166

#### 【もみの木グリーン水辺愛護会について】

下水道河川局河川企画課長 中島 智彦 Tel 045-671-2818

#### 【瀬戸ヶ谷小学校栽培委員会について】

(公財) 横浜市緑の協会緑化推進課長 檜山 敏浩 Tel 045-228-9497